

モジャコ情報 (令和6年2月臨時調査)

調査期間：令和6年2月20～21日

調査船：くろしお 257 t

調査海域：屋久島，種子島，大隅

鹿児島県水産技術開発センター

令和6年2月26日発行

【海況】・・・“やや低め”から“著しく高め”

- ・黒潮北縁域は屋久島御崎の北0.5マイル付近にあった（2月21日現在）。
- ・定期船による観測では，黒潮流域（2月21日現在）で23.1℃（やや高め），薩南海域（2月21日現在）で18.3℃（やや低め），西薩海域（2月21日現在）で19.2℃（著しく高め）であった。

※平年値は，昭和56年から平成22年までの平均値。

【調査結果】

（1）流れ藻の分布

- ・流れ藻の視認個数は12.8個／10マイルで，昨年同期（2.8個／10マイル）より多かった。
- ・採集した流れ藻重量は1.5～9.0kg（平均5.5kg）で，昨年同期（平均3.7kg）より大型の藻であった。

（2）モジャコの付着状況

- ・流れ藻1kg当たりの付着尾数は1.6尾で，昨年同期（23.2尾）より少なかった。
- ・モジャコ以外の雑魚はサンマやマアジ等の稚魚であり，流れ藻1kg当たりの付着尾数は6.9尾であった。

（3）モジャコの大きさ

- ・採捕したモジャコの全長は平均47.3mm（12.0～122.0mm）で昨年同期（平均36.1mm）より大型であった。

表 調査結果(期間計)

海 域	流れ藻視 認個数	調査 マイル数	10マイル当 り流れ藻 個数	モジャコ付 着尾数	流れ藻 重量(kg)	1kg当り付 着尾数	平均全長 (mm)
大 隅	48	29.2	16.4	15	9.9	1.5	49.5
種子島	133	55.7	23.9	29	20.3	1.4	54.7
屋久島	46	92.1	5.0	26	14.1	1.8	43.8
南 薩	-	-	-	-	-	-	-
西 薩	-	-	-	-	-	-	-
全海域	227	177.0	12.8	70	44.3	1.6	47.3

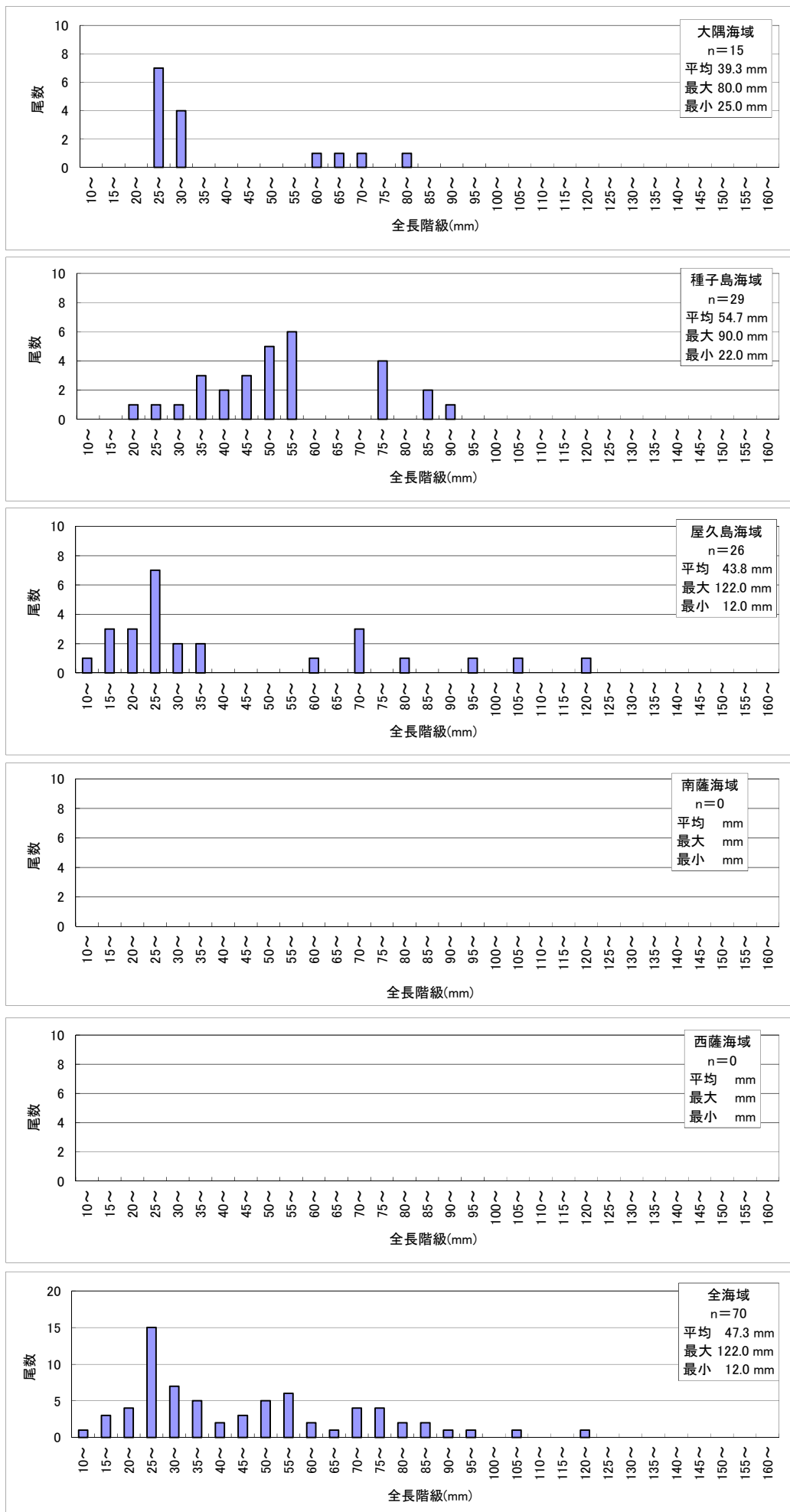
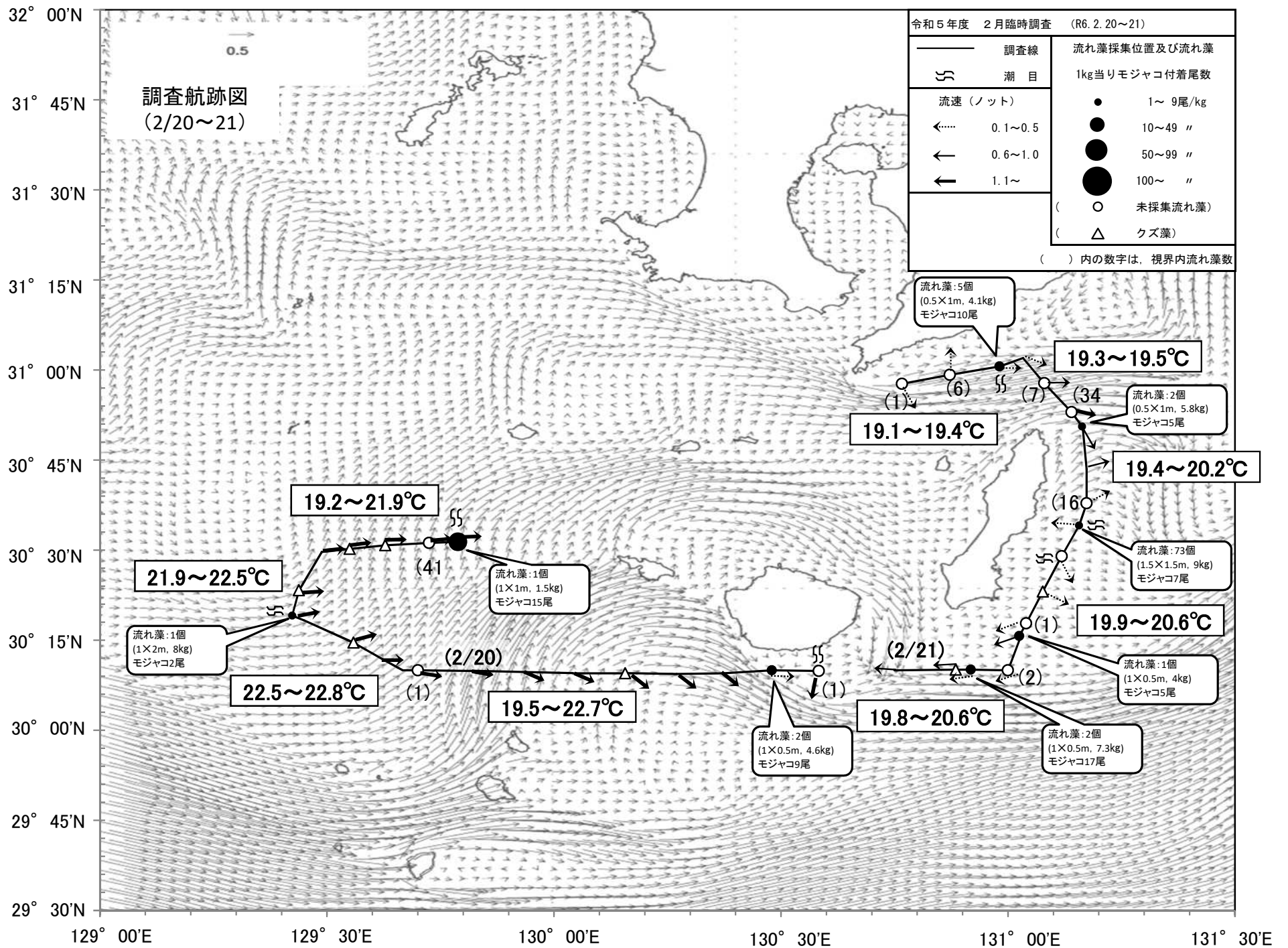


図1 採捕したモジャコの海域別全長組成(令和6年 2月調査)



※定線の流向流速は調査船による実測値, 潮流は鹿児島大学工学部DREAMS_E(令和6年2月20日付)による(水深1m)